

平成30年度 行政評価表

所属部	社会福祉部	所属課	障がい福祉課	正職員数	15人	その他職員数	22人	電話番号 (内線)	055-983-2112/2691 (内線2230)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	-------------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり
	施策名	7 障害のある人を支える環境の充実<障害者福祉>

年度	H28	H29	H30	R01	R02
予算額 (千円)	2,298,996	2,256,526	2,533,226		
決算額 (千円)	2,227,688	2,338,262	2,451,101		
決算額の内 繰越明許分	-	-			

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字: 補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許: 年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

所管する施策の 方向一覧	I-1-7-(1) 障害者福祉施策の推進
	I-1-7-(2) 自立生活の支援
	I-1-7-(3) 相談支援体制の充実
	I-1-7-(4) 生活支援の充実
	I-1-7-(5) 佐野あゆみの里の機能の充実

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	R01	R02
障害のある人への相談支援 の延べ件数	相談支援センターなどで障 がいのある人への相談支援 を行った延べ件数(年間)	目標	6,500件	6,500件	6,500件	7,000件	8,000件
		実績	6,436件	6,129件	7,027件		
		進捗状況	順調	順調	順調		
地域生活への移行者数	入所施設などから、グルー プホームや単身生活などの 自立した生活へ移行した人 数(H28から累計)	目標	3人	6人	9人	12人	15人
		実績	2人	4人	5人		
		進捗状況	順調	順調	遅れ		
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	I-1-7-(1)障害者福祉施策の推進
-------	---------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	障がい者が地域で生活し、社会活動へも積極的に参加できる地域づくりを目指し、予算の範囲内で最大の効果が得られるよう、委託先と事業内容を協議し、引き続き各種事業を実施する。心身障がい者レクリエーション事業は平成28年度に引き続き、スポーツ・レクリエーション体験イベントを実施し、障がいのある人、ない人が共に楽しみ互いへの理解を深められるような機会と場を提供する。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	心身障がい者レクリエーション事業については、1月に「チャレンジスポーツin三島」として市民参加型の体験講座を実施する。周知方法は、広報みしまや市のホームページを利用していくとともに、各事業所やスポーツ団体へ参加を呼びかけていく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	ノーマライゼーションの理念の下、障がいのある人もない人も共に暮らし、誰もが活できる地域づくりを目指し、障がい者への正しい知識や理解を深めるための事業や、障がいの特性に応じたサービスの提供を実施した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	障がい者が地域で生活し、社会活動へ積極的に参加できる地域づくりを目指し、予算の範囲内で最大の効果が得られるよう、委託先や事業内容を協議し、引き続き各種事業を実施する。心身障がい者レクリエーション事業においては、平成31年度も車いすバスケット等のスポーツ体験イベントを実施するが、スポーツ・デーと合同開催することで、より多くの来場者に障がい者への理解促進を図る。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	R01	R02	改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等		
1 ノーマライゼーション普及啓発事業	1 心身障がい者レクリエーション事業	参加者数	目標	450人	150人	150人	150人	150人	改善	スポーツ・デーと合同開催することで、参加者数の増加を図る	
			実績	100人	150人	100人					
			達成状況	未達成	達成	未達成					
	2 心身障がい者レクリエーション事業	開催日数	目標	1日	1日	1日	1日	1日	維持		
			実績	1日	1日	1日					
			達成状況	達成	達成	達成					
	3 ふれあい教室事業	参加者数	目標	110人	110人	110人	110人	110人	改善	参加者の募集の広報や事業内容を工夫したが、目標値に届かなかった。目標値は維持とする。	
			実績	91人	73人	68人					
			達成状況	未達成	未達成	未達成					
	4 ふれあい教室事業	開催回数	目標	10回	10回	10回	10回	10回	改善	参加者の高齢化により目標値に届かなかったが、目標値は維持とする。	
			実績	10回	10回	9回					
			達成状況	達成	達成	未達成					
2 障害者計画推進事業	1 三島市障害者施策推進協議会(付属機関)	開催回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持		
			実績	2回	3回	2回					
			達成状況	達成	達成	達成					
	2 障害者手帳事務	新規件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
			実績	320人	504人	314人					
			達成状況	達成	達成	達成					
	3 障がい児(者)歯科診療委託事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
			実績	191人	162人	166人					
			達成状況	達成	達成	達成					
	4 視覚障害者ガイドヘルパー派遣事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	縮小	ヘルパーの高齢化に伴い事業を縮小し、同行援護へ移行していく。	
			実績	6人	4人	3人					
			達成状況	達成	達成	達成					
	5 視覚障害者ガイドヘルパー派遣事業	派遣回数	目標	適正処理	適正処置	適正処置	適正処理	適正処理	縮小	ヘルパーの高齢化に伴い事業を縮小し、同行援護へ移行していく。	
			実績	74回	60回	44回					
達成状況			達成	達成	達成						
6 聴覚障害者情報システムとメール119番システム事業	登録者件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持			
		実績	3件	0件	0件						
		達成状況	達成	未実施	未実施						
7 緊急通報装置設置補助事業	新規利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	改善	新規の利用者の申請がなかった。手帳交付時に該当しそうな人は案内をするなど周知をする。		
		実績	0人	0人	0人						
		達成状況	未実施	未実施	未実施						

施策の方向	I-1-7-(1)障害者福祉施策の推進
-------	---------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 障害者施策推進事業 (01.03.01.11.020.01)	580	(145)	580	(146)	580	(144)					維持		
	580	(304)	580	(286)	580	(309)							
2 在宅支援事業(01.03.01.02.020.01)	978	(978)	791	(791)	618	(618)					維持		
	351	(351)	239	(239)	186	(186)							
2 障害者施策推進事業 (01.03.01.11.020.01)	1,735	(1,735)	1,818	(1,818)	1,705	(1,705)					維持		
	1,668	(1,668)	1,818	(1,818)	1,705	(1,705)							

施策の方向	I-1-7-(2) 自立生活の支援
-------	-------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	自立支援給付事業については、計画相談支援の定着を図るとともに、事業所によりばらつきが生じている計画内容についても精査していくことで、利用者のニーズに沿った内容の支給決定に繋げる。また、障害者雇用相談事業については、より広く情報収集を実施し就労を希望している障がい者の選択を広げていくことで、就労に結びつける活動に力を入れる。また、障がい者就労支援事業を社会福祉協議会に委託し、職場定着のための支援を行う。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	計画相談支援については、基幹相談支援センター連携会議において内容の検討を行い、相談支援専門員1人1人のスキルアップを図っていく。雇用相談については、ハローワークや福祉事業所と連携して就労支援に取り組み、障がい者就労支援事業を社会福祉協議会に委託し、障害者就業・定着支援センターと連携しながら、職場定着についても力を入れていく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	計画相談支援については、基幹相談支援センター連携会議において各相談支援専門員が作成した計画を持ち寄り、グループワークを行うことで各相談支援専門員の気づきを促すことができた。また、平成30年度の計画相談支援の改正部分について勉強会を開催し、相談支援専門員の資質の向上を図った。 雇用相談については、相談希望があった時に庁内において障がい者雇用相談を行い、ハローワークや福祉事業所と連携して就労支援に取り組んだ。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	計画相談支援については、引き続き基幹相談支援センター連携会議において内容の検討を行い、相談支援専門員1人1人のスキルアップを図っていく。 雇用相談については、引き続きハローワークと連携して就労支援に取り組み、障がい者就労支援事業を社会福祉協議会に委託し、障害者就業・定着支援センターと連携しながら、就労定着についても力を入れていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績						今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組
			年度	H28	H29	H30	R01	R02		
1 自立支援給付等 事業	1 障害支援区分の認定	認定件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	175件	164件	183件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	2 自立支援給付事業(訪 問系サービス)	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	130人	169人	186人				
			達成状況	達成	達成	達成				
	3 自立支援給付事業(日 中活動系サービス)	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	539人	519人	548人				
			達成状況	達成	達成	達成				
	4 自立支援給付事業(居 住系サービス)	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	143人	151人	149人				
			達成状況	達成	達成	達成				
	5 自立支援給付事業(補 装具費)	給付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	145件	196件	146件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	6 自立支援医療費(更生 医療)	支給件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,463件	1422件	1285件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	7 自立支援医療費(育成 医療)	支給件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	99件	137件	20件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	8 障害児通所給付事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	168件	234件	358件				
			達成状況	達成	達成	達成				
2 障害者雇用推進 事業	1 障害者雇用相談員の 配置	相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	74件	70件	203件				
			達成状況	達成	達成	達成				

施策の方向	I-1-7-(3)相談支援体制の充実
-------	--------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	基幹相談支援センターの業務として連携会議や職員の研修を継続していくことで、障がい児者等が地域で自立生活を送るうえでの支援体制の確立を図っていく。 三島市単独の自立支援協議会については、基幹相談支援センターと連携し課題解決までの実績を重ね、協議会の形を作っていく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	基幹相談支援センターの業務として、市内相談支援事業所及び委託相談支援事業所を交えた連携会議を毎週開催し、困難事例の対応と情報共有を図っていく。また、スキルアップ研修については、自立支援協議会の人材育成プロジェクトと調整を行い、相談支援専門員に的を絞った研修を計画していく。 自立支援協議会については、平成29年度に立ち上がった3つのプロジェクト「相談&サビ管の連携プロジェクト」「人材育成プロジェクト」「三島再発見プロジェクト」の取り組みを継続し、地域課題の解決を目指していく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	基幹相談支援センター連携会議を毎週水曜日に開催し、困難事例の対応と情報共有を図ると共に、勉強会や計画の検証を行うことで、相談支援専門員1人1人のスキルアップを図ることができた。また、「基幹相談と地域生活支援拠点」「自立生活援助事業の活用」「ファシリテーション技術」「相談のポイント&プチ相談から問題解決相談の技法」のスキルアップ研修を開催し、相談支援専門員や市内事業所職員の資質向上を図った。 自立支援協議会については、「相談&サビ管の連携プロジェクト」「人材育成プロジェクト」「三島再発見プロジェクト」において、地域課題解決のための取り組みを進め、協議会通信の発行、講師リストの作成等、少しずつ成果が見られている。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	引き続き基幹相談支援センターの業務として、市内相談支援事業所及び委託相談支援事業所を交えた連携会議を毎週開催し、困難事例の対応と情報共有を図っていく。また、スキルアップ研修についても引き続き開催し、相談支援専門員等の資質向上を目指していく。 自立支援協議会については、3つのプロジェクトの取り組みを継続し、地域課題の解決を目指すと共に、協議会の目的を再確認し、組織の在り方について検討していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	R01			R02
1 障害者相談支援 事業	1 障害者相談支援事業	相談件数	目標	6,500件	6,500件	6,500件	7,000件	8,000件	維持	
			実績	6,436件	6,129件	7,027件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	2 計画相談支援	サービス等利用計画・ 障害児支援利用計画 作成達成率	目標	100%	100%	100%	100%	100%	維持	
			実績	99.85%	99.85%	99.90%				
			達成状況	未達成	未達成	未達成				
	3 身体・知的・精神障害 者相談事業	相談件数	目標	170件	170件	170件	170件	170件	維持	
			実績	226件	250件	251件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	4 障がい者ケースワー カー(嘱託)の設置	相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	117件	127件	158件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	5 保健福祉相談員(嘱 託)の設置	相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	394件	491件	460件				
			達成状況	達成	達成	達成				

施策の方向

I-1-7-(3)相談支援体制の充実

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額 <small>(うち一般財源)</small>	決算額 <small>(うち一般財源)</small>	予算額 <small>(うち一般財源)</small>	決算額 <small>(うち一般財源)</small>	予算額 <small>(うち一般財源)</small>	決算額 <small>(うち一般財源)</small>	予算額 <small>(うち一般財源)</small>	決算額 <small>(うち一般財源)</small>	予算額 <small>(うち一般財源)</small>	決算額 <small>(うち一般財源)</small>			
1 相談支援事業(01.03.01.11.020.06)	39,383	(24,718)	40,747	(23,736)	43,196	(26,174)					維持		
	38,799	(29,772)	40,408	(29,081)	42,726	(32,353)							
1 在宅支援事業(01.03.01.02.020.01)	296	(296)	296	(296)	296	(296)					維持		
	296	(296)	296	(296)	271	(271)							
1 在宅支援事業(01.03.01.03.010.02)	74	(74)	74	(74)	74	(74)					維持		
	74	(74)	74	(74)	74	(74)							
1 在宅支援事業(01.03.01.12.010.01)	50	(50)	50	(50)	50	(50)					維持		
	50	(50)	50	(50)	50	(50)							

施策の方向	I-1-7-(4)生活支援の充実
-------	------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	各事業を推進し、手当の適正な支給を行うとともに障がい児者等の地域生活を支援していく。障がいに対する地域の理解促進を図り、共生社会の実現のため、引き続きイベント開催や研修等、各事業において広く啓発活動を実施していく。また、三島市障がい者スポーツ大会では、市内障害支援施設の協力のもと、年齢・障がいを問わず幅広い参加者が楽しみながら社会参画していくことができるようにするため、新規参加団体を募集して大会へ向けての実行委員会を定期的に開催し、引き続き実施方法や競技種目等検討を続けていく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	平成28年度大会を踏まえ、施設職員等を交え大会実行委員会を継続開催し、競技種目や運営方法についての検討を行った上で、6月に三島市障がい者スポーツ大会を実施する。障がい者理解促進啓発事業について、7月から夏休み期間中の市内小学生から成人に対し、福祉応援大使を中心に参加型の講座を開催する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	障害者手当等支給事業については、申請者に対し適正な支給を行った。障がい者理解促進啓発事業について、今年度も夏休みには市内の小学生を対象とし、障害者週間プレイベントでは小学生とその保護者の参加者を募り、参加型の講座を開催し積極的な啓発活動を実施した。手話通訳者奉仕員養成研修においても、多くの受講者に対して学びの機会を提供することで、障がい者への理解促進や障がい者への支援体制の充実に寄与した。また、障害者スポーツ大会事業において、一部競技種目の見直しを行い、新規参加事業所とともに、より安全に多くの障がい児者の健康増進や社会参画に寄与した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	各事業を推進し、手当の適正な支給を行うとともに障がい児者等の地域生活を支援していく。障がいに対する地域の理解促進を図り、共生社会の実現のため、引き続きイベント開催や研修等、各事業において広く啓発活動を実施していく。また、三島市障がい者スポーツ大会では、市内障害支援施設の協力のもと、年齢・障がいを問わず幅広い参加者が楽しみながら社会参画していくことができるようにするため、新規参加団体を募集して大会へ向けての実行委員会を定期的に開催し、引き続き実施方法や競技種目等検討を続けていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績						今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組
			年度	H28	H29	H30	R01	R02		
1 障害者手当等支給事業	1 特別障害者手当等給付事業	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	160人	156人	148人				
			達成状況	達成	達成	達成				
	2 重度心身障害者援護金	給付者数(延べ)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	3,017人	3,049人	3,072人				
			達成状況	達成	達成	達成				
	3 重度心身障害児者医療費助成	給付金額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	154,201,379	158,304,339	150,921,568				
			達成状況	達成	達成	達成				
	4 難病患者見舞金	給付者数(延べ)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	473人	464人	363人				
			達成状況	達成	達成	達成				
	5 精神障害者医療費助成事業	給付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	644件	614件	725件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	6 身体障害者結婚祝金	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	0人	1人	1人				
			達成状況	未実施	達成	達成				
	7 重度心身障害児福祉手当給付	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	681件	706件	720件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	8 在宅重度重複障害者介護者手当給付	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	118人	119人	119人				
			達成状況	達成	達成	達成				
	9 外国人福祉手当給付	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	0人	0人	0人				
			達成状況	未実施	未実施	未実施				

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績						今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組				
			年度	H28	H29	H30	R01	R02						
			目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況			目標	実績	達成状況	目標
2 地域生活支援事業	1 自立支援協議会	開催回数(運営会議)	目標	2回	12回	12回	12回	12回	維持	平成29年度より運営会議の 回数を目標準値とした。(平 成28年度までは全体会の回 数)				
			実績	2回	12回	12回	12回							
			達成状況	達成	達成	達成								
	2 障がい者理解啓発促進事業	イベント開催回数	目標	3回	3回	3回	3回	3回	維持					
			実績	5回	3回	3回								
			達成状況	達成	達成	達成								
	3 障がい者理解啓発促進事業	参加者数	目標	50人	50人	50人	50人	50人	維持					
			実績	35人	57人	51人								
			達成状況	未達成	達成	達成								
	4 移動支援事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持					
			実績	131人	113人	120人								
			達成状況	達成	達成	達成								
	5 日中一時支援事業・日中一時支援事業送迎費補助事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持					
実績			78人	82人	82人									
達成状況			達成	達成	達成									
6 障害児者ライフサポート事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持						
		実績	18人	22人	16人									
		達成状況	達成	達成	達成									
7 障がい者スポーツ大会開催事業	参加者数	目標	370人	370人	370人	370人	370人	維持						
		実績	380人	380人	300人									
		達成状況	達成	達成	未達成									
8 点字広報発行事業	利用者数	目標	8人	8人	8人	8人	8人	維持						
		実績	8人	9人	9人									
		達成状況	達成	達成	達成									
9 手話通訳者・要約筆記者派遣事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持						
		実績	48人	42人	46人									
		達成状況	達成	達成	達成									
10 手話通訳者・要約筆記者派遣事業	派遣回数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持						
		実績	313回	248回	274回									
		達成状況	達成	達成	達成									
11 入浴サービス事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持						
		実績	206回	130回	274回									
		達成状況	達成	達成	達成									
12 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業	参加者数	目標	75人	75人	75人	75人	75人	維持						
		実績	86人	65人	59人									
		達成状況	達成	未達成	未達成									
13 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業	開催日数	目標	71日間	71日間	71日間	71日間	71日間	維持						
		実績	71日間	71日間	71日間									
		達成状況	達成	達成	達成									

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績						今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組				
			年度	H28	H29	H30	R01	R02						
			目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況			目標	実績	達成状況	目標
2 地域生活支援事業	14 食事サービス事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持					
			実績	641食	477食	284食								
			達成状況	達成	達成	達成								
	15 日常生活用具給付(身体障害児者、小児慢性)	給付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持					
			実績	2,206件	2,132件	2317件								
			達成状況	達成	達成	達成								
	16 自動車改造費・免許取得費助成事業	助成件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持					
			実績	2件	2件	2件								
達成状況			達成	達成	達成									
17 訪問理美容サービス事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持						
		実績	0人	0人	0人									
		達成状況	未実施	未実施	未実施									
18 成年後見人等利用支援事業	利用者数	目標	2人	2人	2人	2人	2人	維持						
		実績	3人	4人	2人									
		達成状況	達成	達成	達成									
19 地域活動支援センター事業	設置箇所	目標	4箇所	4箇所	4箇所	5箇所	5箇所	拡大	H30.4第5期障害福祉計画策定により目標数値の見直しを行った。					
		実績	3箇所	3箇所	3箇所									
		達成状況	未達成	未達成	未達成									
20 入院時コミュニケーション支援事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	新規の利用者の申請がなかった。 手帳交付時に該当しそうな人は案内をするなど周知をする。					
		実績	2人	1人	0人									
		達成状況	達成	達成	達成									
21 軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持						
		実績	3人	2人	2人									
		達成状況	達成	達成	達成									
3 共同生活援助家賃補助事業	1 共同生活援助家賃補助事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持					
			実績	14人	11人	12人								
			達成状況	達成	達成	達成								

施策の方向

I-1-7-(4)生活支援の充実

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)			
1 障害者手当等給付事業 (01.03.01.02.020.04)	41,877 37,287	(10,524) (9,202)	40,796 36,189	(10,228) (9,211)	39,773 36,125	(10,037) (9,051)					維持		
1 各種手当制度の充実(障がい福祉課) (01.03.01.13.010.05)	249,866 226,971	(164,666) (150,019)	239,310 231,216	(157,360) (152,339)	237,600 224,167	(155,600) (149,146)					維持		
2 地域生活支援事業(01.03.01.11.020.03)	85,888 82,035	(23,972) (44,306)	90,992 77,184	(25,274) (39,515)	87,521 85,222	(24,823) (47,338)					維持		
2 身体障害者自動車改造費補助金 (01.03.01.02.020.88.19.54) 身体障害者自動 車免許取得費補助金 (01.03.01.02.020.88.19.55)	500 200	(125) (200)	200 178	(200) (178)	300 200	(300) (200)					維持		
2 障害児支援事業(01.03.02.01.020.01)	1,331 1,004	(706) (512)	1,664 1,444	(1,039) (923)	1,677 1,281	(1,111) (941)					維持		
3 共同生活援助家賃補助金 (01.03.01.11.020.88.19.54)	730 730	(730) (730)	900 660	(900) (660)	800 660	(800) (660)					維持		

施策の方向	I-1-7-(5)佐野あゆみの里の機能の充実
-------	------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	経験年数や支援技術の差があっても統一した支援ができるようにしていく。また個別支援計画の内容は、職員全員が把握し個々の支援目標を理解する。地域交流では、新谷きずなの会花笑みの定例会に参加させていただき、交流の場を増やしていく。サンバパレードは、障がいのある方もない方も多くの方に参加させていただき、地域の中で普通に生きて行く事の大切さを理解してもらう。センター的な役割として、今年も、市内の事業所とネットワークシステムの充実を図るようにする。日中一時支援事業では、申し込み方法を考慮し、安心して利用していただけるようにする。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	職員研修の中で、より良い支援をするためにはPDCAが大切であることを訴え、常に意識して支援をし情報の共有化や共同検討の場をもうけていく。地域交流では、新谷きずなの会花笑みのスタッフと話し合いをし、佐野あゆみの里利用者の参加可能な行事に参加していく。また、地域合同防災訓練等、地域活動に積極的に参加し、地域に根付いていく。例年参加のサンバパレードでは、市内事業所に参加を呼び掛けて行くとともに、各施設でのボランティア経験のある方に呼びかけをし、サポートをしてくれる方々の参加を増やす。センター的的事业である防災ネットワーク事業では、市内事業所とネットワークが結べるシステムを導入したので、ネットワークの大切さの研修会を実施し、ネットワーク化を進める。日中一時支援事業では、緊急枠を設けていることを周知し、より安心して利用できるようにする。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	職員研修や支援員間の打ち合わせの時間を充実し、共同検討を行った。地域交流は例年同様、地域防災訓練や新谷きずなの会花笑みの活動に参加し、あゆみの里まつりに地域の出店をお願いするなどの交流を図った。サンバパレードには、順天堂大学等新規の参加団体に声かけし、協力を得て障害者への理解を深める一助となる活動を行った。災害ネットワーク事業では定期的な研修会開催を行い、ネットワークシステムへの加入や防災に関する知識の収集に努めた。日中一時利用者はほぼ定員での利用日が多く、居場所の提供としての事業を展開して行くことができた。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	生活介護事業所として、支援の充実を図る取り組みを継続して行い、防災ネットワーク事業を拡大するとともに、「地域連携モデルケース」をあゆみの里の所在地である新谷地区に協力を依頼し実行していくことで、地域交流の一端としても活動していく。三島市の障害者施設の基幹としてのセンター事業をより活発に行っていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	R01			R02
1 佐野あゆみの里 管理運営事業	1 生活介護事業	利用者数	目標	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	維持	
			実績	32人	32人	30人				
			達成状況	達成	達成	達成				
	2 福祉研修事業	実施件数	目標	5件	5件	5件	5件	5件	維持	
			実績	10件	9件	9件				
			達成状況	達成	達成	達成				
	3 福祉情報の発信事業	発信件数	目標	5件	5件	5件	5件	5件	維持	
			実績	6件	16件	5件				
			達成状況	達成	達成	達成				
2 日中一時支援事 業	1 日中一時支援事業利 用	利用者数(1日平均)	目標	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	維持	
			実績	8.1人	7.9人	8.96人				
			達成状況	達成	達成	達成				
	2 地域交流室利用	利用回数(延べ)	目標	100回	100回	100回	100回	100回	維持	
			実績	190回	175回	154回				
			達成状況	達成	達成	達成				

施策の方向

I-1-7-(5)佐野あゆみの里の機能の充実

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額 <small>(うち一般財源)</small>	決算額 <small>(うち一般財源)</small>	予算額 <small>(うち一般財源)</small>	決算額 <small>(うち一般財源)</small>	予算額 <small>(うち一般財源)</small>	決算額 <small>(うち一般財源)</small>	予算額 <small>(うち一般財源)</small>	決算額 <small>(うち一般財源)</small>	予算額 <small>(うち一般財源)</small>	決算額 <small>(うち一般財源)</small>			
1 佐野あゆみの里管理運営事業 (01.03.09.020.05)	41,105 38,647	(24,675) (23,486)	38,994 34,953	(21,693) (15,900)	39,980 36,556	(21,669) (19,964)					維持		
2 日中一時支援事業(01.03.09.020.02)	6,626 6,396	(3,986) (3,987)	9,048 9,063	(5,959) (6,092)	9,681 9,368	(5,878) (4,654)					維持		

平成30年度 スケジュール表

所属部	社会福祉部	所属課	障がい福祉課	正職員数	15人	その他職員数	22人	電話番号 (内線)	055-983-2112/2691 (内線2230)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	-------------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち	施策名	7 障害のある人を支える環境の充実<障害者福祉>
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
ノーマライゼーション普及啓発事業			障害者施策推進協議会	ふれあい教室(H27.7~H28.3)						心身障がい者レクリエーション事業		障害者施策推進協議会	187H	
障害者計画推進事業	障害福祉計画策定、手帳事務、障がい者歯科診療委託、視覚障害者ガイドヘルパー派遣、視覚障害者情報システム、メール119番システム、緊急通報装置設置補助												1681H	2593H
自立支援給付等事業	障害支援区分の認定、自立支援給付(訪問系サービス、日中活動系サービス、居住系サービス、補装具費、更生医療、育成医療)、障害児通所給付												5043H	1482H
障害者雇用推進事業	障害者雇用相談												187H	
障害者相談支援事業	障害者相談支援、身体・知的・精神障害者相談、障がい者ケースワーカーの設置、保健福祉相談員の設置												934H	2597H
障害者手当等支給事業	特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当	重度心身障害者援護金	重度心身障害児福祉手当、外国人福祉手当	特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当	重度重複障害者介護者手当		特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当、重度心身障害児福祉手当、外国人福祉手当	難病患者見舞金		特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当	重度心身障害児福祉手当、外国人福祉手当、重度重複障害者介護者手当	2429H	186H	
	重度心身障害児者医療費助成、精神障害者医療費助成、身体障害者結婚祝金、													
地域生活支援事業		手話通訳奉仕員養成講座	障害者スポーツ大会(6/27)										2989H	1668H
	自立支援協議会、移動支援、日中一時支援、日中一時支援送迎費補助、ライフサポート、点字・声の広報発行、手話通訳者・要約筆記者派遣、入浴サービス、日常生活用具、食事サービス、自動車改造費・免許取得費助成、訪問理美容サービス、成年後見人等利用支援、地域活動支援センター、入院時コミュニケーション支援													

平成30年度 スケジュール表

所属部	社会福祉部	所属課	障がい福祉課	正職員数	15人	その他職員数	22人	電話番号 (内線)	055-983-2112/2691 (内線2230)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	-------------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち	施策名	7 障害のある人を支える環境の充実<障害者福祉>
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
共同生活援助 家賃補助事業	共同生活援助家賃補助												187H	
佐野あゆみの 里管理運営事業	佐野あゆみの里管理運営												7500H	20000H